

平成29年度

京都府農業農村整備事業の環境に係る情報協議会



1 日時 平成29年10月12日（木）13:30～16:30

2 場所 ルビノ京都堀川 朱雀の間

3 出席者 委員、西尾課長、事業地区担当者等

<委員>

金子 明雄	巨椋池土地改良区 事務局長
谷口 美智子	京都府 米粉プロジェクト 理事長
中村 貴子	京都府立大学大学院生命環境科学研究科 講師
[座長]星野 敏	京都大学大学院農学研究科 教授
松井 正文	京都大学名誉教授
眞継 弘子	女性農業士

4 対象地区

1) 意見交換対象地区

事業主体名	関係市町村名	工事内容	地区名
京都府	福知山市	ため池整備	福知山2 (論田池・大道池・市寺奥池)
京都府	亀岡市	ため池整備	段ノ池
京都府	八幡市	揚水機整備	川口
土地改良区	京都市	樋門撤去	下三栖

2) 報告のみとする地区

事業主体	関係市町村	工事内容	地区名
京田辺市	京田辺市	湧水処理	東

3) 完了地区の報告

事業主体	関係市町村	工事内容	地区名	実施期間
向日市	向日市	頭首工改修	上植野頭首工	平成27～28年度

5 主な意見、助言

- ・調査回数が少ない場合、調査の時期によっては、全く違う結果になる、注意。
- ・歴史が感じられるような構造物は地域の財産でもあり、保全を検討。
- ・河川内は自由に行けるところではないが環境保全は地域のためでもあり地域住民とコミュニケーションを図ること。
- ・外来種は駆除、保全種は工事中一時移設、工事後戻すのが基本。